

平成30年第2回山田町議会臨時会会議録（第1日）						
招集告示日	平成30年 3月19日					
招集年月日	平成30年 3月23日					
招集場所	山田町役場5階議場					
開閉会日時及び宣言	開会	平成30年 3月23日午前10時00分			議長	昆 暉雄
	閉会	平成30年 3月23日午前10時23分			議長	昆 暉雄
応（不応）招議員及び出席議員並びに欠席議員  出席 13名 欠席 0名 欠員 1名 凡例 出席 ○ 欠席 △ （不応招）×	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	阿部 幸一	○	8	関 清貴	○
	2			9	阿部 吉衛	○
	3	佐藤 克典	○	10	坂本 正	○
	4	黒沢 一成	○	11	菊地 光明	○
	5	田老 賢也	○	12	山崎 泰昌	○
	6	木村 洋子	○	13	吉川 淑子	○
	7	尾形 英明	○	14	昆 暉雄	○
会議録署名議員	6番 木村 洋子		7番 尾形 英明		8番 関 清貴	
職務のため議場に出席した者の職氏名	事務局長	福士 雅子		書記	齋藤 絢介	
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名  凡例 出席 ○ 欠席 △	職名	氏名	出欠	職名	氏名	出欠
	町長	佐藤 信逸	○	長寿福祉課長	菊池 ひろみ	○
	副町長	甲斐谷 義昭	○	健康子ども課長	野口 伸	○
	副町長	鈴木 裕	○	建設課長	川守田 正人	○
	技監	山下 真徳	○	建築住宅課長	芳賀 道行	○
	総務課長	佐々木 真悟	○	建築住宅課主幹	佐々木 政勝	○
	総務課主幹	倉本 收郎	○	上下水道課長	後藤 清悦	○
	財政課長	古館 隆	○	消防防災課長	小林 達広	○
	復興企画課長	甲斐谷 芳一	○	教育長	佐々木 茂人	○
	会計管理者兼 税務課長	白土 靖行	○	教育次長	箱山 智美	○
	農林課長	川口 徹也	○	生涯学習課長	中屋 佳信	○
	水産商工課長	武藤 嘉宜	○			
	町民課長	昆 健祐	○			
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

平成30年第2回山田町議会臨時会議事日程

平成30年3月23日（金）午前10時開会

・開 会

日 程 第 1 会議録署名議員の指名

日 程 第 2 会期の決定

日 程 第 3 報告第6号 小谷鳥漁港災害復旧（23災563号船揚場他3件）工事の請負変更  
契約の専決処分の報告について

日 程 第 4 同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについて

平成30年3月23日

平成30年第2回山田町議会臨時会会議録

午前10時00分開会

(議事日程等別紙)

午前10時00分開会

○

○議長(昆 暉雄)

定刻になりましたので、平成30年第2回山田町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は13名であり、定足数に達していますので、会議は成立しました。

なお、やまだ議会だより及び広報やまだ編集のため、議場内での写真撮影、また報道機関の議場内でのビデオカメラ撮影を許可したことを申し添えます。

○

○議長(昆 暉雄)

これより直ちに本日の会議を開きます。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、山田町議会会議規則第114条により、6番木村洋子さん、7番尾形英明君、8番関清貴君、以上3名を指名します。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第2、会期の決定をお諮りします。

会期は本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(昆 暉雄)

異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定しました。

○

○議長(昆 暉雄)

日程第3、報告第6号 小谷鳥漁港災害復旧(23災563号船揚場他3件)工事の請負変更契約の専決処分報告についてを議題とします。

報告を求めます。水産商工課長。

○水産商工課長（武藤嘉宜）

報告第6号 小谷鳥漁港災害復旧（23災563号船揚場他3件）工事の請負変更契約の専決処分  
の報告について、その概要についてご説明申し上げます。

本工事につきましては、平成27年第2回山田町議会臨時会において、議案第56号として請負金額  
5億1,667万7,400円で議決をいただき、その後4回の変更議決をいただき、請負金額7億170万1,369円  
で大坂建設株式会社が施工していた工事であります。

それでは変更の概要について説明いたしますので、資料2をごらんください。今回の変更は工事完  
了へ向け数量を精査したものであり、既設の側溝を再利用する予定であった臨港道路の側溝が想定以  
上に損傷していたことから新規に購入したものです。

次に、請負変更契約についてですが、資料1をごらんください。変更前の請負金額7億170万1,369円  
に消費税込金額73万6,848円を加えた金額7億243万8,217円で去る3月14日に請負変更契約を締  
結したものであり、3月16日に完成している工事であります。

以上、報告としますのでよろしくお願いたします。

○議長（昆 暉雄）

質疑を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

質疑なしと認めます。

以上で報告第6号を終わります。

○

○議長（昆 暉雄）

日程第4、同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（佐藤信逸）

同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについて、その提案理由をご説明いたします。

復興事業を円滑に推進する体制強化を図るため、産業の再生と復興を担当する専門分野の副町長を  
加え、副町長の2人制をとってまいりました。このたび派遣期間を終える鈴木裕副町長の後任として、  
新たに副町長を選任するため議会の同意をお願いするものであります。

資料により略歴をご説明いたします。氏名、吉田雅之。生年月日、昭和56年7月3日生まれ。現在  
36歳であります。住所、東京都世田谷区弦巻五丁目33番8号。最終学歴、東北大学法学部卒業。主  
たる経歴、財務省理財局農林水産環境係長、財務省理財局管理課企画係長、財務省理財局国土交通第  
二係長。

以上のとおりであります。よろしくお願いたします。

○議長（昆 暉雄）

質疑を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

質疑なしと認めます。

なお、討論は山田町議会先例 65 により省略します。

これより同意第 1 号 副町長の選任につき同意を求めることについてを無記名投票により採決します。

議場の閉鎖をします。

（職員により議場閉鎖）

○議長（昆 暉雄）

ただいまの議長を除く出席議員は 12 名であります。

ここでお諮りします。山田町議会会議規則第 29 条第 2 項の規定により、立会人に 3 番佐藤克典君、4 番黒沢一成君、5 番田老賢也君を指名したいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

異議なしと認めます。

よって、立会人に 3 番佐藤克典君、4 番黒沢一成君、5 番田老賢也君を指名します。

投票用紙を配付します。

（職員により投票用紙配付）

○議長（昆 暉雄）

念のため申し上げます。山田町議会会議規則第 77 条の規定により、本案を可とする方は賛成、否とする方は反対と記載願います。

なお、賛否を表明しない投票、すなわち白票及び賛否が明らかでない投票は、山田町議会会議規則第 77 条の 2 により否とすることになっております。

投票用紙の配付漏れございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

（職員が投票箱を掲げ、議長並びに議員が確認）

○議長（昆 暉雄）

異状なしと認めます。

これより投票を行います。

投票は、議長席に向かって右のほうから登壇の上投票し、左のほうから自席に戻っていただきます。

職員の点呼に応じて、順次投票願います。事務局長、点呼。

○議会事務局長（福土雅子）

1 番阿部幸一議員。3 番佐藤克典議員。4 番黒沢一成議員。5 番田老賢也議員。6 番木村洋子議員。  
7 番尾形英明議員。8 番関清貴議員。9 番阿部吉衛議員。10 番坂本正議員。11 番菊地光明議員。12 番  
山崎泰昌議員。13 番吉川淑子議員。

（事務局長の点呼により投票）

○議長（昆 暉雄）

投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆 暉雄）

投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。

開票を行います。3 番佐藤克典君、4 番黒沢一成君、5 番田老賢也君の立ち会いを願います。開票  
してください。

（職員が開票事務を行い、立会人が確認）

○議長（昆 暉雄）

開票の結果を報告します。

投票総数 12 票、賛成 12 票、反対ゼロ。

以上のとおり、賛成多数であります。

よって、同意第 1 号 副町長の選任につき同意を求めることについては同意することに決定しまし  
た。

ここで議場の閉鎖を解きます。

（職員により議場開鎖）

○

○議長（昆 暉雄）

以上で本日の日程は全て終了しました。

ここで 3 月末に退職されます鈴木副町長並びに山下技監から議員の皆様方に挨拶を申し上げたい旨  
申し出がございましたので、これを許可します。

鈴木副町長、登壇の上、挨拶願います。

○副町長（鈴木 裕）

登壇のお許しをいただきました。檀上から一言退任のご挨拶をさせていただきます。

まずもって議長をはじめとしまして議員各位、山田町町議会に対し深く感謝申し上げる次第でございます。また議場の場だけでなく、正に公私にわたって日ごろから議論や対話をさせていただきました。どの話題ということはなく全ての会話、過ごさせていただいた時間、全てが私の大きな財産であります。3年間というのは長くもあり短くもありました。まだ整理がつきません。復旧、復興が進んでいるのか、進んでいないのか、いまだ整理がつきません。しかしながら、この3年間、ひたすらに山田町のことを思い、山田町のためと信じ業務に当たり生活してまいりました。それだけのご理解いただけると幸いです。少し時間をいただいて、この3年間を振り返らせていただいて、その上でまた皆様とこの山田町の未来について語り合える日をいただけるのであれば、この上ない幸せです。山田からは一度離れます。しかし、引き続き山田町への思いを胸に山田町で生活してきたことを誇りに、仕事に生活に励んでまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。最後に山田町のますますのご発展と議員各位におかれましては、ご健勝ご活躍を祈念いたしまして退任の挨拶とさせていただきます。3年間ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

○議長（昆 暉雄）

次に、山下技監、登壇の上、挨拶願います。

○技監（山下真徳）

貴重なお時間を頂戴して申しわけありません。私ごとで大変恐縮ですが、このたび技監を退任させていただくこととなりました。初めて見聞きすることが多く、充実した実り多い2年間の任期を終えることができましたのも、議員の皆様を初め、役場職員の皆様のおかげと深く感謝をしております。現在、町内中心部の宅地引き渡しが進んでおりますが、山田町の皆様が一日も早く日常を取り戻し、笑顔あふれる毎日を過ごされますことをご祈念申し上げまして甚だ簡単ではありますが、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（昆 暉雄）

鈴木副町長並びに山下技監に一言申し上げます。

鈴木副町長におかれましては、平成27年から3年間にわたり、山田町の産業の再生と復興のため佐藤町長の片腕としてご尽力されました。

また山下技監におかれましては、平成28年から2年間にわたり、山田町の復旧、復興事業の推進のためご尽力されました。議会を代表いたしまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

4月から鈴木副町長は農林水産省職員として、また山下技監は国土交通省職員として復帰されるわけですが、さらなるご活躍をお祈りいたしますとともに、今後とも町政のよき理解者としてご支援賜りますようお願いいたします。

以上をもちまして平成30年第2回山田町議会臨時会を閉会します。

午前10時23分閉会